

互いの思いに気付き、みんなで学級をよりよくしようとする児童の育成

—「話し合いのゴール」をよりどころとした一連の活動における振り返りの充実を通して—

令和7年度 前橋特別研修研究員
前橋市立桃川小学校 宮野 圭輔

研究の目的

学級活動(1)において、「話し合いのゴール」をよりどころとした一連の活動における振り返りの充実を通して、互いの思いに気付き、みんなで学級をよりよくしようとする児童の育成を目指す。

目指す児童像

互いの思いに気付き、みんなで学級をよりよくしようとする児童

手立て1 になりたいクラスの姿を明確にする「話し合いのゴール」の設定

※「話し合いのゴール」とは「1時間のめあて」ではなく、実践の先にある、になりたいクラスの姿のこと

必要感のある
議題

提案の理由

学級目標

【話し合いのゴール】

なりたい
クラスの姿

「必要感のある議題」を選定する中で、出てきた「提案の理由」「学級目標との関わり」を整理して「話し合いのゴール」を設定し、一連の活動を充実させたり振り返ったりするよりどころとする。

学級活動
(1)の
一連の活動

①問題の発見・確認

②解決方法等の話し合い

「学級目標」の達成を目指して、次の課題解決へ

⑤振り返り

④決めたことの実践

③解決方法の決定

手立て2 児童の思いを可視化し共有するための支援

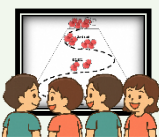
【互いの思いを共有する言葉がけ】

【児童の思いをつなげる「学級会シート」】

全体での共有

個々の思い

○個々の思い（「話し合いのゴール」への到達度）を集約し、学級全体の到達度を可視化



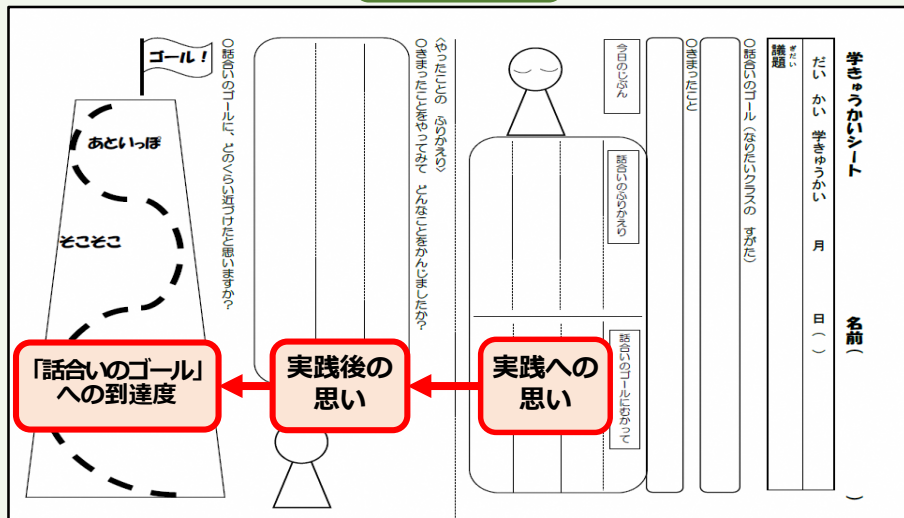
○児童の思いをつなげる教師の関わり

説明の補足・賞賛

学級全体の到達度についての問いかけ

到達度の理由の問い返し

次の課題への問いかけ



【児童の実態】

○自分の考えを進んで発表できる児童が多い。
○友達の見解を聞いて考えを深めたり、一連の活動を通してなりたいクラスの姿にどれだけ近付けたか考えたりできる児童は少ない。

【指導上の課題】

○本時の話し合いを重視し、実践の中での児童の思いや、実践が課題解決に結び付いていたか児童が振り返ることのできる一連の活動を十分に充実させられていない。

手立て1 なりたいクラスの姿を明確にする「話し合いのゴール」の設定の実際

①問題の発見・確認

【つぶやきボードによる話し合いの集め】

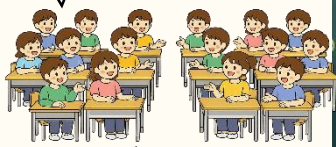
1学期のクラスあそびが楽しかったから、またクラスあそびをしたいな

クラスのシンボル(カルタ、キャラクター、歌など)を作りたいな

学級全体での議題の選定

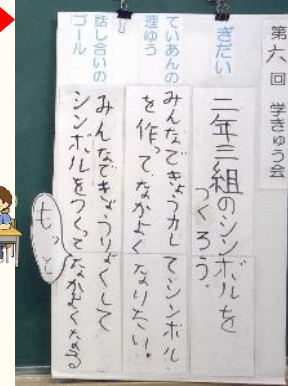
もっとなかよくなりたいね

一学期とは違う方法がいいな



シンボルを協力して作れば、なかよくなれそう

【議題と話し合いのゴールの設定】



②解決方法等の話し合い

仲良くなれると思うので「カルタ作り」に賛成です

【理由の問い返し】
どうして、仲良くなれると思ったのですか？



「みんなのことを知るカルタ」にすれば、仲良くなれると思ったからです

【話し合いのゴールをよりどころにした話し合い】

手立て2 児童の思いを可視化し共有するための支援の実際

③解決方法の決定

【実践への思い】

仲良くなるためにみんなと相談しながら、協力して作りたいな



きまったこと

かると

(児童の意見)
もつともつとみんなのこととわかる
すきなこととかな
なにかよくなれる
自分や友だちのカルタをとつたら
うれしい!
協力して「どんなカルタにしようかな」と考えられる

④決めたことの実践

【カルタづくりの実践】



〇〇さんのとくいなことって、なあに？

△△さんは、英語が好きなんだな

【カルタ遊び】



自分のカルタがとれたよ!



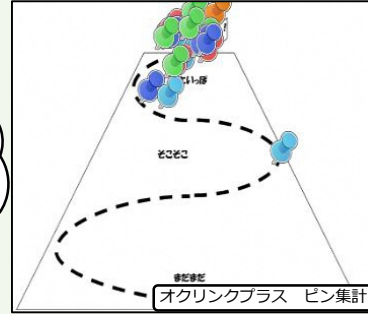
⑤振り返り

【実践後の思いとゴールへの到達度】



協力しながら作れたから、ゴールに近付いた気がするけど、みんなはどう思ってるのかな

【個々の思いの共有とそれぞれの思いをつなげる教師の関わり】



「ゴールに近付いた」と感じた子が多いね!

【学級全体の到達度についての問いかけ】
みんなの結果を見て、どう思いましたか？



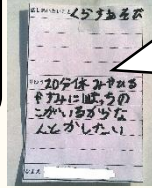
下の方の子も、まだいるよ

「学級目標」の達成を目指して、次の課題解決へ



今度は、「そこそこ」と感じている子も含めて、みんながゴールに近付けたと思えるようにしたいです!

【実践後のつぶやきボードから】



20分休みや昼休みに一人ぼっちの子がいるからなんとかしたい

成果と課題

- 「話し合いのゴール」を設定し、なりたいクラスの姿を明確にしたことで、話し合い、実践し、振り返るといった一連の活動に児童が目的意識をもって取り組むことができました。
- 一人一人が思いをもったうえで実践と振り返りを行い、共有することで、互いの思いに気付き、みんなでさらによい学級を目指す児童の姿がたくさん見られた。
- ◇児童が「話し合いのゴール」を達成するための具体的な行動や姿を想起しながら、実践に取り組めるようにするための支援の在り方を考えていきたい。